

10月の予定

10月の園目標 ・秋の自然に親しみ、友達と戸外で体を動かして楽しむ。

日	曜	予 定
1	水	赤い羽根街頭募金（陽菜）
2	木	まち散歩（大東精機）
3	金	歯科検診（9：30より）
7	火	就学時健診（そら組）
8	水	内科健診（1：00より） 認定こども園協会役員会（園長）
9	木	気球体験 東由利中学校3年生来園 サンマの炭火焼き ゆりほん保育園遊学（菊池さん親子 10/17まで）
10	金	クラス便り発行 焼き芋パーティー 東由利小学校 秋休み
11	土	市政20周年記念式典（園長）
14	火	ゆりほん保育園遊学（納谷さん親子 10/17まで）
15	水	男鹿の森への研修（美音） 県保育士会広報部（美由紀）
16	木	まち散歩（大平スキー場） お弁当給食 由利本荘保育会研修 本荘幼稚園より研修
17	金	東由利小・中学校駅伝大会 由利本荘・にかほ地区 保育会研修会（美音・美穂・美紀子）
18	土	認定こども園協会東北地区 活性化研修会（園長・陽菜・美由紀・麻紀子） 本荘幼稚園より視察
20	月	
21	火	学童職員会議
22	水	安全指導日 東由利小学校開校記念日
24	金	職員会議 駅伝予備日
27	月	架け橋プログラム会議 小学校より5名来園
28	火	味噌作り体験（そら・にじ組） ひだまりるーむ 県保育士会研修会（美由紀）
29	水	歯みがきチェック（年中）
30	木	身体測定



10月えみの森 だより 令和7年9月30日発行 第31号

えみの森 HP



（0歳児 つぼみ組）

大きい子達が元気にさつまいも掘りをする様子を見たり、刈り取って運んで来た稲を稲架掛けする様子を見たりして、つぼみ組も土や稲の匂いなどにふれ自然を感じる事ができました。

今月も体調や気温を見ながら室内や広場で体を動かして遊びたいと思います。（美紀子）

（1歳児 くるみ組）

先月入園した萌乃ちゃんは園の生活にも慣れて、くるみ組のお友達と遊べるようになりました。さつまいも掘りや運動会練習等の行事にもみんなで参加して楽しむ事ができました。実りの秋・食欲の秋です。たくさん広場で遊んだ後は美味しい給食やおやつを食べて、秋の味覚を楽しみたいと思います。（美紀子）

（2歳児 ほし組）

身の回りの事を少しずつ自分でできるようになってきた子ども達です。特に朝の準備は持ってきた着替えを袋に入れてもらおうと、自分でお部屋のロッカーに持って行きます。背伸びをして着替えをカゴに入れて、袋をフックにかけるために一所懸命…。時にはロッカーにたざいたり、着替えが入ったままフックにかけたりがありますが、まだ2歳児。「おっ、今日はここまでできたんだな…」と、お部屋まで自分で持ってきた事を成長と見ています。（美由紀）

（3歳児 つき組）

大きい子達のトンボ捕まえを見ながら自分でも捕まえられるようになってきました。始めは網を振り回す感じでしたが、毎日使っていると、優しく動かし扱いにも慣れてきました。捕まえる時には正面ではなく横や後ろからそ〜っと…。経験する事でいろんな事を学んでいます。また、大きい子達が大縄跳びをしていると一緒に列に並んだり、近くで友達同士で縄を揺らし、跳んでいるつもり…の姿も見られます。大きい子達の存在が様々な成長につながっています。（美由紀）

（4歳児 にじ組）

男の子たちは虫探しに夢中！オニヤンマを捕まえた大喜び！女の子は気の合う友達と好きな遊びを楽しんだり、草花で色水などの実験を楽しんでいます。10月はさんまの炭火焼きや焼きいもパーティーがあります。食欲の秋！食べる量も増えているので日中は戸外で秋の自然に触れながら体を動かしたり秋を満喫していきたいです。（美穂）

（5歳児 そら組）

共通の目的にむかって一緒に過ごしていく中でクラスでの絆が深まっているのを感じます。「どうしてぼく・私の話をきいてくれないんだ！」とぶつかることも多いですが、様々な思いがあう中で自分と他者の考えをすり合わせて折り合いをつけていくことを少しずつ経験していているところです。今月は、おいしいものが沢山。お腹の中からも秋を感じて存分に外遊びを満喫していきたいです。（美音）

みんなで精いっぱい楽しんだえみの森の運動会。開会前に数人のお父さんたちが収穫してくれた大小合わせて15個のジャンボカボチャは、干されている稲がなびく稲架の下に横並びに整列し、子どもたちの頑張りを応援しているようだった。保護者の皆様や地域の皆様と一緒にプログラムの最中に急遽ひっそりと行われた「ジャンボカボチャの重量測定」は、私にとって不思議な感覚を蘇らせてくれた。前日に高橋定敏さんから借りた旧式の使いこなされた台ばかり（今買うと20万はくだらないらしい！）で「かつての若者たち」が協力しながら重りとメモリを駆使してカボチャを測る様子は、人口が多かった昭和時代の米を量る風景が思い出され、園児たちのかわいらしい運動会の音がバックミュージックとなって、一瞬だがセピア色の映画でも見ているような感覚におそわれた。なつかしい……。

ふれっそのハロメロのしんりさんから依頼されて育てた稲架の下のカボチャの他に、地域の方々から沢山のカボチャを頂き、目にするだけで心おどる。ジャンボカボチャ・おもちゃカボチャ・オレンジ色のかわいらしいカボチャ等……。総数は100個を悠に超える。カボチャの花言葉は、包容力・寛容さ・広い心などがあがっているが、えみの森の保育とどこか重なっていて嬉しい。園児一人一人の考えがあってそれを主張できる人、そして他の人の考えを広い心で受けとめられる人になってもらいたいと願っているが、カボチャを見るとどこかほっこりそんな気分になるから不思議。また、ジャンボカボチャこそまさに誇らしげに堂々と自分らしさを主張しているようで、「子どもたち、ジャンボカボチャをめざして」と言いたくなってくる。

認可保育園えみの森 園長 畑山玲子

保育理念 今あそべ 未来につながる この瞬間

～ここに生まれてよかった 本物の自然の中でたくましく育て～

《地域の人との連携》

地域の方との豊かな関わりを持ち、子どもを地域の宝と捉え みんなで行う子育て

毎年、広場には「高橋畜産」のご協力で牧草ロールが届きます。子ども達は大喜びで登ったりジャンプしたり思い切り遊んでいます。

今年は地域の活性化を目指し、婦人会、老人会の方と牧草ロールのペイントにも挑戦し、運動会の時に完成させました。9/30（火）の早朝、高橋将也さんが、湯楽里の国道沿いに10個の牧草ロールを並べてくれました。地域の方々との温かい交流、子ども達を思う気持ちに本当に感謝です。

「きらめくえがお東由利」この言葉のように皆さんが、笑顔で過ごせる穏やかな毎日であるといいですね。



八塩山、黄桜、モウ太君などが描かれていますよ。ぜひご覧くださいね。



職員のかげやき

保育士 今井 彩音

東由利に移住して1年。この夏、神奈川の教え子（小6）が秋田まで会いに来てくれました。それも子どもたちだけで!! 小学校最後の夏休み、真夏の冒険です。7月に来た男子4人は、えみの森で2日間交流させていただきました。園児と学童さんたちとあつという間に仲良くなって遊ぶ姿には感慨深いものがありました。滞在中、彼らの会話を「〇〇が〜」とえみの森の子どもの名前がよみがえりました。よほど楽しかったようで「冬も絶対来る! 雪遊びしたい!」と意気込んで帰った4人。あたたかく受け入れてくれたえみの森の子ともたちと先生方、本当にありがとうごさいます。

秋田と神奈川、とても遠いですが、子どもたちの世界を少しでも広げられたかなと、私の移住して良かったことのひとつになりました。

生粋の湘南ボーイズたち、信号が縦向き・雪除けやポールが建つ道路・田んぼの多さ・神奈川では観られない満点の星空など：見える景色が、疑問・驚き・感動の連続だったよつです。

後日談ですが、4人合同で夏休みの自由研究を秋田滞在記にしたとのこと。題名は『風が星を運ぶ町 秋田』。「ロマンチック! どうやって決めたの!?!」「CHATGPTだよ!」なんと現代っ子：笑。そして、帰宅後の寝言でもえみの森の子の名前を呼んでいたそうです(笑)

ゆりほん保育園遊学 2組来園

9月は2組の親子がゆりほん保育園遊学で来園されました。



1月の冬に訪れ、2回目の秋山さん親子。夏のえみの森の環境も素晴らしいと感動し、蒼空（そら）君は、大好きな砂遊びをたくさん楽しんでいましたよ。



今回初めての参加だった武田さん親子。お兄ちゃんの伊織（いおり）君は、すぐに慣れて、元気に走り回っていました。最初は泣いていた妹の桜音（おと）ちゃんも少しずつ笑顔が増えていきましたよ。

さつまいも掘り



さつまいも掘りを楽しみました。今年もさつまいもクッキングを楽しみたいね！



座禅会



座禅会の為、蔵立寺に行きました。秋の彼岸入りの前で、掛け軸を見せて頂きました。副住職の涼平さんのお話を真剣に聞くそら組でした。

えみの森 運動会



朝から、ジャンボカボチャの収穫を頑張ってくれたお父さん方、ありがとうございました。



朝は少し雨が降りましたが、天気も回復して楽しい運動会になりました。オープニングのそら組の太鼓は素晴らしかったですね。



躍動感のあるシーンばかりです。みんなが笑顔になる楽しい運動会でしたね。



頑張っ〜頑張っ〜みんな！



交通安全マスコット

交通安全の反射板つきマスコットをそら組さんが頂きました。薄暗くなるのが早いので、早速、登園カバンに付けていましたよ。



友理先生のコンサート



久しぶりに、ゆり先生のコンサート。素敵な歌声に酔いしれながら、穏やかな時間を過ごしました。みんなで一緒に「ドレミの歌」や「はたらくるま」を歌って楽しかったですね。

稲刈り



晴天に恵まれた稲刈りでしたが、前日が雨だった為、田んぼの中は思ったより状態が悪く、「足が抜けない〜！」と子ども達の楽しそうな声が響いていましたよ。



稲を持って保育園まで頑張っ〜歩きます。

地域の方からのプレゼント



今年も、小笠原慶照さん、中村文子さん、小野純恵さんから、たくさん鑑賞用のカボチャを頂きました。大きいのから小さいのまで、ハロウィンの時期、今年も飾りつけに活躍するカボチャが揃いました。地域の方のプレゼント、ありがとうございました。